

## 年頭のごあいさつ



八雲町長

岩 いわ  
村 むら  
克 かつ  
詔 のり

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、明るく希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃から町政にお寄せいただいております。ご支援とご協力に対しまして、厚くお礼申し上げます。

さて、ロシアによるウクライナへの侵略が開始されてからもうすぐ1年が過ぎようとしています。私は昨年3月に侵略に対する非難声明、4月にウクライナ避難民の受入れを表明させていただきました。1日でも早く武力攻撃を中止し、対話による平和的な解決の実現を切に願うところでございます。

昨年を振り返りますと、8月15日から16日にかけての大雨により、遊樂部川の氾濫が危惧されたため、1,911世帯、3,717人に避難指示を発令し、168人の方が避難されました。幸い人的被害はなく安堵したところでございますが、橋の一部損壊や小河川の氾濫による農地への

被害が発生いたしました。

こうした気象災害は年々頻発化、激甚化の傾向にあり、その要因として地球温暖化が指摘されております。当町においても、この問題の解決に地域レベルで貢献するため、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す、「ゼロカーボンシティ八雲」を昨年3月に宣言しておりますので、長期的な視点で地球温暖化問題に取り組んでまいります。

現在、新年度へ向けて予算編成を進めているところではございますが、今後ともさまざまな行政課題の解決とともに持続可能なまちづくりを推進するため、職員共々全力を尽くしてまいりますので、引き続き格別なるお力添えをいただきますようお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとりまして、幸多き1年となりますよう心から祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

## 年頭のごあいさつ



八雲町議会議長

千 ち  
葉 は  
隆 たかし

令和5年の新春を迎え、八雲町議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、町民の皆さまには、ご壮健にて希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から町政の推進や議会活動に対しまして、温かいご支援とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、8月15日から16日にかけての大雨では、遊樂部川の洪水の恐れから近隣地域に避難指示が発令され、避難者も100人を超える状況でしたが、人的被害がなかったことは、的確な町の避難指示判断と町民皆さまの日頃からの災害に対する意識の表れと感じております。

昨年の主な事業では、トラウトサーモン養殖試験事業は、3年目も良好な試験結果となり、熊石種苗生産施設で試験的に稚魚を育成し、順調に生育した幼魚を海面養殖に移しております。今後は、本格事業化に

向け、さらに付加価値向上・販路拡大等といった取組を推進していくと報告を受けておりますが、慎重かつ確実に実施されていくことを期待するものであります。

議会活動においては、昨年、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行った中で「議会報告会」及び「一般会議」を開催しました。これからも積極的に取組を進め、町民の声を聴き行政に届けること、議決した経過と内容を皆さまに届けることが議会の大切な役目であることを強く感じ、議会に関心を寄せていただけるよう努力して参る所存でございます。

今後とも町民の皆さまのご支援とご指導をお願い申し上げますとともに、本年が穏やかな良い年となりますよう、皆さまのご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。